



2020 年（令和 2 年）12 月 22 日

報道各位

**【CES2021 同時開催】JAPAN TECH はオールデジタルの「CES2021」と
体験型ストアの「b8ta Tokyo – Yurakucho」におけるハイブリッド出展を支援
～ CES 展示品を体験できる特設エリアを 1/9（土）～1/17（日）に開設 ～**

株式会社大広（代表取締役社長：落合 寛司）は株式会社クリエイティブ・ヴィジョン（代表：加藤浄海）と共同で企画・運営するプロジェクト「JAPAN TECH」にて、オールデジタルで 1/11（月）～1/14（木）（※米国時間）に開催される世界最大のテクノロジー見本市 CES へのデジタル出展を支援します。また、国内でリアルに CES 展示品を体験できる特設エリアを 1/9（土）～1/17（日）に同時開設し、日本のイノベティブな企業や大学の技術をバーチャルとリアルを融合したハイブリッド出展で国内外へ発信します。国内でのリアル出展は 2020 年 8 月に日本に上陸したシリコンバレー発の体験型ストア「b8ta Tokyo – Yurakucho」にて開催し、多くの方が新しいテクノロジーに触れられる機会をご提供します。

CES2021 に出展する日本企業のテクノロジーを国内でも体験できる！

『CES2021 JAPAN TECH @b8ta』 開催概要

開催内容	JAPAN TECH が CES2021 の出展を支援する日本企業のテクノロジーを見たり・聞いたり・触れたりできる体験イベント
開催日時	2021 年 1 月 9 日（土）～1 月 17 日（日）11:00～19:30
開催場所	b8ta Tokyo – Yurakucho 住所： 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル 1 階 地図： https://goo.gl/maps/s7oozvcAZeUdhFY3A
出 展 者	株式会社クリエイティブテクノロジー・株式会社クリエイティブトレーディング / 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 / ネットギアジャパン合同会社 / 福岡市役所 / 株式会社ヤギ ほか
問い合わせ窓口	contact@japantech.page

JETRO 主催の「JAPAN セッション」を JAPAN TECH スタジオからライブ配信

CES 2021 の会期に合わせ、「超高齢化社会から日本型スマート社会へ～課題先進国日本における新しいライフスタイルの提案～」をテーマ に、1 月 13 日(水) 8:00～10:00 に「JAPAN セッション」を b8ta の JAPAN TECH スタジオから YouTube でライブ放映します。同セッションでは、J-Startup をはじめとする日本の革新的なスタートアップを紹介します。一般の方々も無料で視聴できます。

【JAPAN セッションアジェンダ】 <https://www5.jetro.go.jp/newsletter/iib/2020/CES2021/japansessionagenda.pdf>

当社は、ニューノーマル時代の新しい出展やイベント開催に挑み、日本のテクノロジーの未来の開拓・育成に取り組み、社会と暮らしの発展に貢献していくことを目指してまいります。

<上記に関するお問い合わせ>

株式会社 大広 総務局広報チーム 〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL：03-4346-7102

〈参考資料〉

● JAPAN TECH PROJECT について

<https://ces-japantech.jp/>



JAPAN TECH PROJECT は、優れた技術をもつ日本企業が CES の舞台に立てるよう出展を支援する取り組みです。同プロジェクトを通して、これまで海外に一步踏み出せずにいた日本の企業に、新しい技術を発信するだけでなく、世界の最新トレンドを五感で感じて頂き、さらには新しいビジネスパートナーとの出会いにつなげて頂くことを目的としています。JAPAN TECH パビリオンでの出展が日本企業の海外進出の後押しとなり、またそれが“JAPAN”ブランドをさらに強めることに、そしてさらに日本の未来のテクノロジー発展につながることをめざしています。

過去の CES JAPAN TECH の画像はこちら>>>> <https://ces-japantech.jp/report/>

CES2021 はニューノーマル時代のハイブリッド出展を支援

コロナ禍でイベントのデジタルシフトが進む中、CES2021 もデジタルプラットフォームでの開催となりました。グローバルにおける出展のハードルは下がりましたが、一方で、デジタル上ではリアル以上にプレゼンスの発揮が難しくなることや、これまで現地で実際にプロダクトに触れてもらうなど、フィジカルな体験の提供を通して得られた投資家や企業の表情や反応が見えづらくなりました。そんな出展者の不安の声にお応えして、CES2021 の開催期間に、国内でテクノロジーに触れて頂ける機会を「b8ta」にご用意しました。店内で安心して体験して頂けるようにコロナ対策を徹底し、CES 開催期間中に国内外に向けてライブ配信ができる JAPAN TECH スタジオも設置しています。

JAPAN TECH PROJECT のお問い合わせ窓口はこちら>>>> info@ces-japantech.jp

企業から大学、自治体まで～JAPAN TECH 展示のダイバーシティ

先端技術を持つ企業や大学、自治体まで幅広い分野の展示を体験頂けます。

	アロマ効果でこころもからだも快適に！世界最軽量級！ 約 85g と軽量・小型設計で持ち運びに便利なパーソナル 小型空気清浄器「OiSHi」 (株式会社クリエイティブテクノロジー/ 株式会社クリエイティブトレーディング) https://www.flipsnack.com/Dianime/catalog-ataraina-english.html
	箸型センサで「食べる」行動を認識し、その結果をデジタルキャンパス上に絵として視覚化することで、健康的な食生活を後押しするシステム「eat2pic」 (国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学) http://ubi-lab.naist.jp/

 	CES Innovation Award 2021 Honoree を獲得した、プロゲーマーのための WiFi 6 ゲーミングルーター 「Nighthawk Pro Gaming AX5400 WiFi 6 ゲーミングルーターXR1000」 (ネットギアジャパン合同会社) https://www.netgear.com/home/online-gaming/routers/xr1000 
 Fukuoka Smart East から 広がる未来の暮らし	少子高齢化などまちづくりの様々な課題を最先端の技術革新の導入により解決しながら未来に誇れるモデル都市を目指す「Fukuoka Smart East」(福岡市役所) https://smartcity.fukuoka.jp/
 	抜群の通気性と強力なウイルスブロックを兼ね備えた新素材ナノファイバーフィルター「NANOXERA™」により約 0.1 μm の粒子を 99% 以上カット。独特な 3D 設計とあわせた高い安全性と快適性を実現したマスク製品 「AirQUEEN by NANOXERA™」(株式会社ヤギ) https://nanoxera.com/business/sanitary.html
 	専門知識不要！届いたその日から AI 開発が行える 「DeepEye (ディープアイ) Machine Vision」 (株式会社コンピュータマインド) https://www.compmind.co.jp/product ※CES2021 のみ出展予定

● CES について

<https://www.ces.tech/international.aspx>



CES は、全米民生技術協会 (CTA) が主催する、毎年 1 月にネバダ州ラスベガスで開催される世界最大のテクノロジー見本市です。1967 年に「Consumer Electronics Show (家電の見本市)」として始まり、多くの新製品を世に送り出してきました。CES には、世界中からメーカー、バイヤー、リテイラー、投資家、メディア等、さまざまな業界・業種が集い、商談からクラウドファンディングを含む資金調達、技術交流、スタートアップの相談、リクルーティングまで幅広く、新しいビジネスの創出機会となっています。CES2020 では、4,419 社の出展企業が最新のテクノロジーを披露し、総面積 290 万平方フィートの会場に約 17 万 1,268 人の来場者 (うち、メディアは 6,517 人) が訪れました。CES2021 は、2021 年 1 月 11 日 (月) ~14 日 (木) にオールデジタルで開催予定です。

(参考: <https://cdn.ces.tech/ces/media/pdfs/2020-ces-attendance-audit-summary.pdf>)

●b8ta について

<https://b8ta.jp/>

b8ta

2015 年に体験型の小売店を米国サンフランシスコ近郊のパロアルトでオープンしました。RaaS（リテール・アズ・ア・サービス）のパイオニアとして約 5 年間新しいソリューションを先導。2020 年 1 月現在、米国内 24 店舗、ドバイに 1 店舗を構え、店舗内の区画を様々なブランドに定額で提供しています。ミッションは「メーカー、消費者両者にとってリテールをより身近な存在にすること」。実店舗への出品をまるでオンライン広告を掲載するのと同じくらい手軽なものにし、消費者に世界中の最もイノベティブな製品を発見、体験、購入できる場を提供しています。

●J-Startup について

<https://www.j-startup.go.jp/>



J-Startup

日本のイノベーション政策の一環として、2018 年に経済産業省主導で立ち上がったスタートアップ企業の育成支援プログラム。経済産業省、JETRO、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が事務局を務めています。日本では約 1 万社のスタートアップが日々新しい挑戦をしている一方、グローバルに活躍する企業はまだ少数と言われています。J-Startup はトップベンチャーキャピタリストや大手企業のイノベーション担当者などから構成される推薦委員が 139 社の企業を選抜。官民による手厚い支援を提供し、成功モデルを創出します。世界で戦い、勝てる企業を日本から創出することで、世界に新しい価値を提供します。

過去の CES J-Startup の画像はこちら>>>> https://www5.jetro.go.jp/newsletter/iib/2020/CES2021/CES_J-Startup_Presskit.zip

JETRO

Japan External Trade Organization

●JAPAN TECH PROJECT 制作委員会

株式会社 クリエイティブ・ヴィジョン

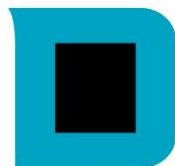
<https://www.creativevisionworld.com/>



クリエイティブ・ヴィジョンは、米国を中心とした国際展示会で、年間 50 件以上の出展を手掛ける日本企業の海外出展をサポートする専門会社です。2018 年、日本初・日本で唯一 CES 公認の販売代理店となり、一般販売に先行して JAPAN TECH のスペースを確保。先進性を武器に「世界の先駆け」となる企業が JAPAN TECH を一つの登竜門として羽ばたくことを願っています。JAPAN TECH では、出展のサポートやブースデザイン等パビリオンの企画・運営を担います。

株式会社 大広

<https://www.daiko.co.jp/>



大広は、日本全国およびアジアに拠点をもつ総合広告会社です。コミュニケーション領域に加え、その先の「顧客価値」を基点とした事業開発領域のサポートを通じて、企業全体でのブランド活動を支援する進化したソリューションをご提供します。スタートアップ企業のビジネスを加速させ、成功に導くアクティベーションデザイン・パートナーとして、技術シーズから新たな生活者ニーズを創出するための事業開発支援にも積極的に取り組んでいます。本活動のエンジンとなってプロジェクトを盛り上げ、日本のテクノロジーの開拓・育成をめざします。JAPAN TECH では、プロジェクトの企画・推進やブランディング、出展企業のコミュニケーションの支援を担います。

以 上